

Episode カルテ 1-3

Data

[患　部]	小腸
[バイタル]	80（99）
[手術時間]	05:00:00
[超 執 刀]	使用不可



小腸に発生した腫瘍の摘出処置。腫瘍の治療法を覚えつつ、影を表示させずに切開できるように位置を把握しよう。高ランクを目指すなら手術時間にも注意したい。

The patient's Life is in your hands !

1 切開　E・N 04:57:70　H 04:57:95
腹部を消毒して切開（切開→P34）

2 小腸の処置1　E・N 04:40:15　H 04:40:70
小腫瘍を焼却し、レーザー痕を治療（小腫瘍→P38）

3 小腫瘍×3をまとめて焼却（小腫瘍→P38）

4 発生した血だまりを吸引してレーザー痕×3を治療（小腫瘍→P38）

5 腫瘍の影を表示させる（腫瘍→P37）

6 腫瘍を切開して露出させる（腫瘍→P37）

7 組織液を吸引し、腫瘍を切り取る（腫瘍→P37）

8 切り取った腫瘍を摘出し、追加トレイにある人工膜を切除痕の上に乗せて定着させる（腫瘍→P37）

9 小腸の処置2　E・N 04:04:10　H 04:11:13
術野が小腸の右下に移動する

10 腫瘍の影を表示させずに切開して患部を露出させる（腫瘍→P37）

11 組織液を吸引し、腫瘍を切り取る（腫瘍→P37）

12 切り取った腫瘍を摘出し、追加トレイにある人工膜を切除痕の上に乗せて定着させる（腫瘍→P37）

13 小腫瘍×3を焼却し、血だまりを吸引してレーザー痕×3を治療（小腫瘍→P38）

14 10～13を繰り返して腫瘍×2を処置（腫瘍→P37、小腫瘍→P38）

15 閉創　E・N 03:50:56　H 04:00:96
切開した部位の閉創処置を行なう（閉創→P35）

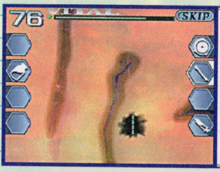
The patient is saved !



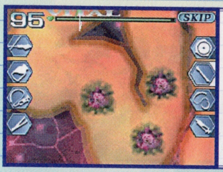
1
安全に進めるなら、切開まえにバイタルを回復。少しでも手術時間を短縮したいなら、そのまま切開しよう。



2
小腫瘍をひとつ焼却すると、レーザーがいったん使えなくなるので、ここではひとつの小腫瘍のみを治療。



5
最初の腫瘍は影を表示させてから処置を行なう。この腫瘍はイベントなので「Cool」評価は取れない。



10
小腸の右下には3つの腫瘍が隠れている。位置を覚え、患部がある場所にメスを入れて露出させよう。



12
腫瘍を摘出すると周辺に小腫瘍が発生。人工膜の定着と小腫瘍のレーザー痕を同時に治療してもいい。



15
残りのタイムを確認して目標タイムまでに余裕があるなら、閉創まえにバイタルを回復しておこう。

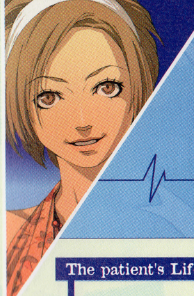
SPECIAL BONUS

No	SPECIAL BONUS 獲得条件	EASY	NORMAL	HARD	獲得スコア
1	Miss 判定無し	—	—	—	500
2	○○○秒以上残して手術終了　※	180	220	240	700
3	MAX CHAIN　○○○以上	20	30	40	400
4	Cool 判定○○回以上取得	3	4	5	400

※分表示では、EASYが3:00、NORMALが3:40、HARDが4:00

OPERATION RANK

ランク	スコア
C	2900 未満
B	2900 ～ 4099
A	4100 ～ 4999
S	5000 ～ 5499
XS	5500 以上



Episode 埋まった危険 1-4

Data

[患　部]	脾臓、左下肋骨
[バイタル]	60（80）
[手術時間]	05:00:00
[超 執 刀]	使用不可



患者は肋骨の骨折と内臓破裂を起こし、危篤状態にある。カウンターショックの使用法、大裂傷の処置法を習得しつつ、肋骨の整形処置に挑もう。

The patient's Life is in your hands !

1 肋骨と脾臓の処置1
E・N 04:11:86　H 04:13:70
カウンターショックで心拍を復活させる

2 大裂傷の血だまり×3を吸引（大裂傷→P38）

3 大裂傷を閉じ、傷口を縫合（大裂傷→P38）

4 骨片を回収（異物除去I→P35）

5 発生した裂傷を縫合し、骨片の傷口を治療（裂傷→P33、異物除去I→P35）

6 骨片を回収（異物除去I→P35）

7 発生した血だまり裂傷、骨片の傷口を治療（血だまり裂傷→P34、異物除去I→P35）

8 6、7の手順で3本目の骨片を処置する（異物除去I→P35、血だまり裂傷→P34）

9 6、7の手順で4本目の骨片を処置する（異物除去I→P35、血だまり→P35、血だまり裂傷→P34）

10 6、7の手順で5本目の骨片を処置する（異物除去I→P35、血だまり裂傷→P34）

11 追加トレイにある骨片を図アを参照にして配置（骨折処置→P37）

12 肋骨と脾臓の処置2
E・N 03:56:72　H 04:01:78
カウンターショックで心拍を復活させる

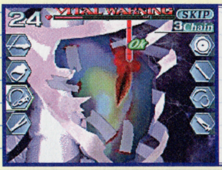
13 脾臓から突き出た骨片の血だまりを吸引（異物除去Ⅱ→P36）

14 骨片を回収し、骨片の傷口を縫合（異物除去Ⅱ→P36）

15 追加トレイにある骨片を配置し、すべての骨片を定着させる（骨折処置→P37）

16 閉創　E・N 03:42:94　H 03:48:18
切開した部位の閉創処置を行なう（閉創→P35）

The patient is saved !



2
骨片を抜くまえに大裂傷を処置。大裂傷の血だまりは3ヵ所から発生しているので、すべてを吸引しよう。

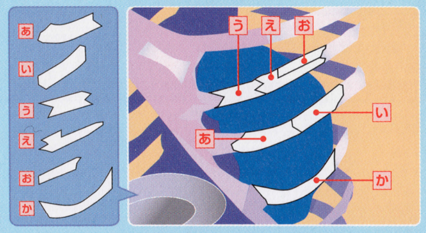


5
骨片を引き抜くと裂傷が発生。ほかの骨片も抜くと病巣が発生するので、骨片を回収するたびに治療しよう。



9
バイタルが少ない状態なら回復。ただし、12の手順でバイタル最大値が変動するため、1、2回程度にしよう。

■ 図ア（骨片の配置）



左図あ～かが回収した骨片。回収した骨片を右図の同記号の位置に配置する必要がある。かの骨片はあ～おまでを配置したあとで回収可能となる。

SPECIAL BONUS

No	SPECIAL BONUS 獲得条件	EASY	NORMAL	HARD	獲得スコア
1	Miss 判定無し	—	—	—	700
2	○○○秒以上残して手術終了　※1	150	180	210	800
3	Cool 判定○○回以上取得	8	10	13	500
4	閉じた出血層を再度開かせない　※2	—	—	—	400

※1……分表示では、EASYが2:30、NORMALが3:00、HARDが3:30　※2……出血層とは大裂傷のこと

OPERATION RANK

ランク	スコア
C	2600 未満
B	2600 ～ 4099
A	4100 ～ 5199
S	5200 ～ 5499
XS	5500 以上